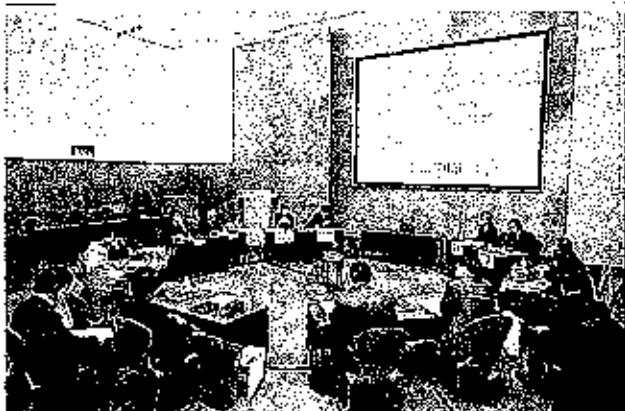


2007年(平成19年)12月10日 月曜日

安全・安心な交通論議

ハビタット 福岡で国際専門家会議

開発途上国の急激な都市化が抱える問題の改善に取り組む国連人居居住計画(ハビタット)アジアに国際専門家会議を福



安全・安心な交通の確立について話し合われたハビタットの国際専門家会議=10日午前10時、福岡市博多区の福岡国際会議場

催。アジアの各都市では、一人の死傷者を生んでおり、その深刻化しており、その克服や安全確保が課題となっている。会議では、「安全・安心な交通」の確立をテーマに、開発途上国と開発途上国との間で開いた。

日本新聞社と同事務所主

午後は「アジア都市ジャーナリスト会議」(西日本新聞社と同事務所主

哲志・九州大准教授(都市システム工学)とスルヤ・ラージ・アチャリエ運輸政策研究機構主任研究員のパネリスト二人が「都市計画の中で道路を確実に位置付けることが安全と環境のために必要な意識向上はメディアの役割が大きい」と討論した。

午後は「アジア都市ジャーナリスト会議」(西日本新聞社と同事務所主

午後は「アジア都市ジャーナリスト会議」(西日本新聞社と同事務所主